



◆アオーレ長岡  
10周年  
記念事業  
オープニング  
イベント

全国に誇る市民協働・交流の場として平成24年に誕生したアオーレ長岡。4月1日に開館10周年を迎える今年、1年を通じて多くの記念事業を行います。節目の年をみんなで祝いましょう。  
 図NPO法人ながおか未来創造ネットワーク ☎39・2500 担当=市民協働課 ☎39・2288

イベントの会場は全てアオーレ長岡です

アオーレの生みの親、隈研吾さん講演会、作品展

4/10(日) 講演会

建築家・隈研吾さんが、これからのアオーレと長岡のまちづくりを語ります。  
 時午後1時～3時 場アリーナ

4/6(水)～17(日) 作品展

アオーレや国立競技場など、隈研吾さんが携わった建築物の模型を展示します。  
 時午前8時～午後9時(17日は午後5時まで) 場1階ホワイエ



隈研吾さん photo©J.C.Carbonne

4/9(土)・10(日)

マーケット ナカドマMarket ガーデン ソトドマGarden

特別な装飾で彩られたアオーレに、県内の人気カフェが出店。10周年を祝う造園作品も展示します。  
 時午前10時～午後4時 場ナカドマ



イメージ

アオーレの魅力再発見！  
アオーレを探検しよう！

普段は入ることができない議場や市長室などを見学できます。

図9日午前10時30分から、午後1時から、2時から、10日午前10時30分から(各90分) 集合=3階オープンテラス 定各20人(先着) 日3月10日(木)からアオーレ長岡ホームページ、NPO法人ながおか未来創造ネットワークへ

※関連予算は市議会3月定例会で審議されます

一緒に10周年を盛り上げよう！



4/2(土) 3(日)  
vs宇都宮  
ブルックス戦

アオーレ10周年×アルビBB

新潟アルビレックスBBのホーム・アオーレ長岡。4月の宇都宮ブルックス戦に合わせ、10周年を祝うイベントを開催します。  
 図市民協働課

◆親子ペア無料招待

市内の保育園・幼稚園・小学校に通う子どもと保護者 定各日50組100人(先着)  
 ※申し込みなど詳しくは3月中旬に園や学校で配布される案内で

◆来場者に限定グッズプレゼント

10周年記念のコラボハリセンです。  
 定各日1,000人(先着)

#21 納見 悠仁選手

10周年おめでとうございます。とてもいい環境でプレーできることに感謝して、今後も頑張ります。ご来場お待ちしております！  
 アオーレでの試合日程は22ページへ



あなたは濃厚接触者です



連絡が来たら？

図危機管理防災本部 ☎39・2262、健康課 ☎39・7508

新型コロナウイルス感染者の急増により、医療機関や保健所などの業務が逼迫しているため、県は一時的に検査対象を限定しています。

感染した人は「手で触れられる距離(目安は1m)で、マスクをきちんと着用せず、15分以上の接触があった」など県が示す濃厚接触者の定義に該当する人へ自分で連絡することになりました。

▶濃厚接触者の定義などは県ホームページで



連絡が来たら、原則7日間は自宅待機が必要です。また、10日間を経過するまでは健康状態の確認を行い、感染リスクの高い場所の利用や会食などは避けましょう。

※2月18日(金)時点の基準のため、変更される場合があります

●通勤や通学、不要不急の外出を避ける  
 ・やむを得ず外出する場合は、手指消毒やマスク着用などを徹底し、公共交通機関は利用しない

●毎日、健康状態を確認  
 ・1日2回の体温測定  
 ・発熱やせきなどの風邪症状が出ないか注意

●自宅待機の期間中に風邪症状が出たら  
 ①かかりつけ医を受診(必ず事前に電話連絡を)  
 ②かかりつけ医がない場合

県新型コロナ受診・相談センター (毎日24時間対応) 025・256・8275 025・385・7634 025・385・7541

ごみ収集・分別の体制維持のために、ご理解とご協力を改めて確認！ごみの出し方 図環境業務課 ☎24・2837

- マスクなどは「燃やすごみ」で  
 ・感染の有無にかかわらず、使用したマスクやティッシュ、使い捨ての手袋などは小袋などに入れて縛ってから「燃やすごみ」へ  
 ・ごみを捨てた後はせっけんなどで手を洗うのも忘れずに
- 作業員の感染防止のために、収集時のごみ飛散の対策を  
 ・ごみ袋は空気を抜いてしっかり縛る  
 ・袋がいっぱいにならないように、ごみの分別や減量を行う



3/31(木)まで 非課税世帯などへの臨時特別給付金 確認書の提出を忘れずに！

住民税非課税世帯などへ案内を送付済みです。家計急変世帯は9月30日(金)まで申請を受け付けます。  
 図市給付金専用コールセンター ☎39・2347



▲詳しくはこちら

市町村による原子力安全対策研究会

大雪との複合災害 実効性ある対策を国に要望

県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会(代表幹事・長岡市長)」は2月7日、実務担当者会議を開催しました。国が原子力災害と大雪の複合災害時の対応を説明。これを受け、市町村からは「大雪で高速道路と国道が同時に通行止めとなった際、どのような避難方法を考えているか」「除雪作業時の放射線量の上限の根拠や除雪体制を維持するための指針を示してほしい」などの質問や要望が出ました。磯田市長は「大雪時に原子力災害の避難行動が本当にできるのか。実効性のある対策を打ち出してほしい」と国に求めました。また、東京電力からは不適切事案への対応と改善措置計画の実施状況の説明がありました。



市町村や国、県、東京電力の担当者など約60人を前にオンラインであいさつする磯田市長

図原子力安全対策室 ☎39・2305

※時・場などの略字の見方は10ページへ